

学校だより 11月号  
令和6年11月1日(金)

# 「誇・光・力」 錦江中!

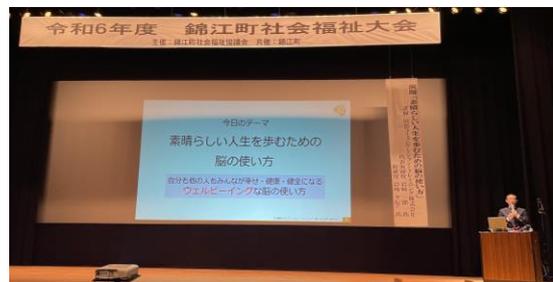


## 素晴らしい人生を歩むための脳の使い方

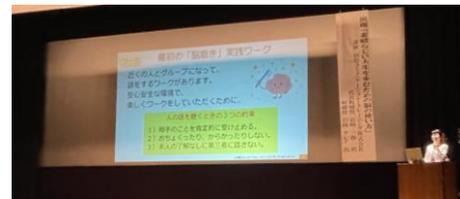
校長 平國 弘明

10月27日(日)曜日。令和6年度錦江町社会福祉大会が開かれた。会場の町文化センターには、200名余りの方が来場されていたと思う。9:30開会。オープニングでは、日本舞踊を3名の方がそれぞれ披露された。次に、「8020運動表彰」があり、6名の方が受賞された。傘寿を迎えられたとは思えない颯爽した振る舞いで、授与を受けられる方もおり、齒の大切を改めて考えることだった。

続いて、10時5分頃からは、国際コミュニケーション・トレーニング株式会社の岩崎一郎代表取締役(医学博士、脳科学を経営やコミュニケーションに生かす研究の第一人者)と岩崎クリアさんによる講演が行われた。演題は「素晴らしい人生を歩むための脳の使い方」。岩崎先生は、奥様のクリアさんとともに、人生を好転させる方法を研究され、多くの方にそのことを実感してもらいたいと、全国各地で研修や講演をなさっている。縁あって、今回、錦江町にお越しになった。岩崎先生は、素晴らしい人生を歩むための脳の使い方を身につけるトレーニングを「脳磨き(のうみがき)」と名付けられている。「脳磨き」にはポイントがあって、①非認知能力を鍛える。非認知能力は認知能力(テスト等で測れるIQ, 学力, 記憶力など)とは違う脳力で、謙虚さ, 粘り強さ, 素直さなど徳, 人間力と言われるものである。②「共同体思考」という進化した脳回路を動かす。③自分の枠を超える「Aw e(オウ)体験(心が震えるような体験)」をするの3つである。



さて、最初に「人によって脳の使い方にクセがある」という実験があった。どういうことなのか? スクリーンに女性がクルクル回転する動画が映し出される。指示があり、それが右回転と思った人は右手を上げ、左回転と思った人は左手を上げ、回転の方向が変わったと思ったら、手を入れ替えるというものだった。私は「右に回転し続けている」と認識した、ところがである。文化センター会場の様子を撮った動画を見せてもらうと、左手を挙げる人、左から右に変える人、何度も手を入れ替える人と様々だったのである。正直、驚いた。見たもの(得た情報)は同じでも、それぞれ脳での処理の仕方が違うので、見え方が異なってくるという。自分と他者は同じように認識しているとは限らない。つまり、人によって脳の使い方にクセがあるということなのである。だからこそ、他者の立場になって考えることがとても大切なんだということだった。自分の視点のみで物事を判断することを「個分離思考」、相手の立場や共通の目的などを意識しながら判断することを「共同体思考」というそうである。どちらが人間関係がうまくいき、成果が出やすいかといえば、もうお分かりだろう、後者である。「個分離思考」から「共同体思考」に移行するための3つの秘訣が、①相手を理解しようとする(自分の常識は、相手の常識ではない)。②自分のネガティブ・バイアスを意識して補正する(相手の素晴らしいところ、可能性に目を向ける)。③共同体の目的・意義を思い出す、である。



脳をうまく使えば、素晴らしい人生が築け、脳磨きを歯磨きと同じように、行っていくことが大切であることを先生、奥様の生い立ちや体験を交え、時折、リラックスタイムや質問コーナーを設けながら、わかりやすくお話くださった。人生の示唆を与えていただいた講演は、心地よさの中、2時間あまりで終了した。会場は大きな拍手に包まれた。

脳をうまく使えば、素晴らしい人生が築け、脳磨きを歯磨きと同じように、行っていくことが大切であることを先生、奥様の生い立ちや体験を交え、時折、リラックスタイムや質問コーナーを設けながら、わかりやすくお話くださった。人生の示唆を与えていただいた講演は、心地よさの中、2時間あまりで終了した。会場は大きな拍手に包まれた。

### ○錦江中生の活躍！おめでとう！

#### 肝属地区図画作品コンクール

特選 2年 西中川希垂羅

特選 1年 畠中胡羽



### ○家庭教育学級のご案内

10月18日(金), 錦江中被服室にてアロマコーディネーターの牧内由香さんをお招きしてジェルキャンドル製作をしました。作品は, 町の文化祭にも展示されます(町総合交流センター2階体育館)。



10月20日(日), 錦江町ゲストハウスよろっでにて, 『子ども食堂について』学ぶ時間がありました。近年, こども食堂の役割が大きくなっていることを発見できた貴重な時間となりました。

11月14日(木)に, 錦江中にて「子どものインターネットの利用」について家庭教育学級が開催されます。興味のある保護者の皆様はご参加ください。

### ○避難訓練(火災)実施しました

10月7日(月), 南部消防署からも参加していただき, 「調理室からの火災」という想定で避難訓練を行いました。

避難訓練は, さまざまな場面を想定し, いざというときに, 安全に避難することを身につけるために行っています。これからも繰り返し取り組み, 素早い判断で身を守る行動ができるレベルまで高めて欲しいと思います。南部消防署の皆さん, 御多用の中, 御指導いただきありがとうございました。



### ○生徒会役員選挙を実施

10月12日(土), 生徒会役員選挙が行われました。それぞれの候補者が応援演説者と共に壇上に立ち, どのような中学校, どのような生徒会にしていきたいか理想を語り, 生徒の皆さんもそれに答えるかのように1票を投じました。錦江中学校の未来を考える時間となりました。



### ○打っ手は無限！

11月になったということは, 3年生にとっての「初めての受検(験)」まで3か月を切りました。そして受検(験)までのカウントダウンも始まったということも意味します。心の中がざわざわする思いに包まれるときもあると思いますが, 15の春を笑顔で迎えられよう, 全校でバックアップしますので, 錦江中全員が後ろ盾についていることを忘れずに頑張ってもらいたいと思います。

1・2年生にとっては, 先輩に安心して巣立ってもらえるようにするとともに新入生を迎えるための準備をする時期が迫っています。今のうちから「先輩になること」「最高学年になること」を意識して, 生活しましょう。「そう言われると, 確かにそうかも」と思う詩をみなさんに贈ります。

#### 打っ手は無限

素晴らしい名画よりも  
とても素敵な宝石よりも  
もっと大切なものを 私は持っている  
どんな時でも どんな苦しい場面でも  
愚痴を言わない  
参ったと言わない



何か方法はあるはずだ  
周囲を見わたしてみよう  
いろんな角度から 眺めてみよう  
人の知恵を借りてみよう  
必ず何とかなるものである  
なぜなら 打っ手は  
常に 無限であるからだ



